

気象と天気の話 「暑熱順化」で早めに体を夏仕様に

4月11日に岩手県で今シーズン全国初の真夏日(最高気温30度以上)になるなど、夏が少しずつ近づいてきています。また、気象庁が発表した最新の3か月予報(4月19日発表)によると7月にかけて、全国的に気温は平年並みか高い予想で、今年は夏の訪れが早くなるかもしれません。気温が上がると注意が必要なのが、熱中症です。夏になる前からの熱中症対策が重要になります。暑くなる前からできる熱中症の対策には、暑さに強い体づくりがあります。暑さに強い体を作るためには、バランスの良い食事や十分な睡眠以外に、「暑熱順化」をすることも大切です。「暑熱順化」とは、体が暑さに慣れることです。暑熱順化ができていないと、体の熱をうまく外に逃がすことができず、熱中症になる危険性が高まります。暑熱順化には個人差もありますが、数日から2週間程度かかります。暑くなる前から余裕をもって体を暑さに慣れさせましょう。日常生活の中で、運動や入浴をすることで、無理のない範囲で汗をかくことが大切になります。例えば、帰宅時にひと駅分歩く、外出時にできるだけ階段を使用するなど、意識して少し汗をかくようにしましょう。目安として、ウォーキングやサイクリングの場合は1回30分、ジョギングの場合は1回15分、頻度は週3～5日程



度です。室内では筋トレやストレッチで軽く汗をかくことができます。運動時の室内の温度には注意し、暑くなりすぎたり水分や塩分が不足したりしないようにしましょう。入浴時はシャワーのみで済ませず、湯船にお湯をはって入浴しましょう。入浴の前後に十分な水分と適度な塩分を補給し、入浴して適度に汗をかくと良いでしょう。湯の温度が高めの場合には時間は短め、湯の温度が低めの場合には少し長めに入浴することがおすすめです。せっかく一度暑熱順化ができて、数日暑さから遠ざかると暑熱順化の効果はなくなってしまいます。特に「梅雨で雨が降り、気温が低い日が続いたあとの晴れ間」、「梅雨明け後の、晴れて気温が急に高くなる日」、「お盆明けや夏休み明けなどの休みのあと」は注意が必要になります。最近では最も暑い時期になると最高気温が35度以上の猛暑日になることも珍しくなくなってきています。暑熱順化をして体を暑さに慣らしても、体に堪える暑さになります。室内では適切に冷房を使用するなどして、お過ごしください。

日本気象協会 牧 良幸 <https://tenki.jp/>

役員
／
団体会員

特別顧問	丹羽 晟 (日本空港ビルデング顧問)	本保 芳明 (国連世界観光機関 駐日事務所代表)	大島 慎子 (国立大学法人筑波技術大学監事)
理事長	寺前秀一 (人流観光研究所長)	副理事長	岡村 進 (元小田急トラベル社長)
事務局長	杉 行夫 (理事)		
理事	須田 寛 (東海旅客鉄道顧問)	分家 静男 (元射水市長)	堤 るり (元宮崎放送)
	山田早苗 (元近畿日本ツーリスト)	近藤 節夫 (日本ペンクラブ会員)	
	長尾 亜夫 (西日本鉄道相談役)	今井 智康 (ケーアンドケーロドス(株)代表取締役)	
	高橋 俊朗 (元(株)小田急レストランシステム取締役社長)	辛嶋 保馬 (元 JTB 国会担当、佐藤和弘公認会計事務所相談役)	
	田阪 友隆 (NHK インターナショナル 専門委員)	片山 裕司 (花園神社宮司)	
	杵掛 博光 (旅行ジャーナリスト)		
団体会員	アイエスカンパニー 株式会社えんれいしゃ 社団法人くらしのリサーチセンター 株式会社グリーンキャブ	住友電設株式会社 大成建設株式会社 大成設備株式会社 大成有楽不動産株式会社	株式会社丹青社 第一交通産業株式会社 株式会社ダイエーコンサルタンツ
	東海旅客鉄道株式会社 西日本鉄道株式会社 公益社団法人日本観光振興協会中部支部	日本空港ビルデング株式会社 広島電鉄株式会社 北海道空港株式会社	

編集後記: 日経ビジネス 2022.04.04. 号の巻頭特集「蘇る冷戦」は、2022年2月24日一。ロシアがウクライナ侵攻を始めたこの日は、間違いなく歴史に刻まれるだろう。から始まる。2.24は、2022北京オリンピックが終了した直後。ロシアのプーチンは何を考えているのか。多摩大学 寺島実郎監修リレー講座「現代世界解析講座」は15年目を迎えた。私はこの15年間、連続して参加している。これを書いている昨日、講演会が行われた。1990年、ソ連崩壊直前の最高会議の「新宗教法」で「宗教に関する表現・布教の自由」が認められ、ロシア正教は復権する。奇しくもウラジミールの名を持つプーチン大統領は、ロシアの統合理念として「正教大国」を掲げ、ロシア正教回帰を図っている。多摩大学の講演会で、地図に表わされた「NATO加盟国」、「西欧・東欧諸国の宗教分布(地域別多数派)」と、エルサレムの「聖墳墓教会」の「管理区域」が渡された。ウクライナとベラルーシを除けば、東欧の多くの「NATO加盟国」に、正教を多数派とする国が連なっている。マケドニア、ブルガリア、セルビア、ルーマニア、そしてウクライナ。その国名に正教が付けられている。かつてあった「鉄のカーテン」の東側だ。また、エルサレムの「聖墳墓教会」の「管理区域」には、ローマ・カトリックと共に、ギリシア正教会をはじめ、シリア正教会、コプト正教会、アルメニア正教会、エチオピア正教会が並んでいる。国・地域ごとに多くの正教会なるものが存在する。ウラジミール・プーチンにすれば、ウクライナ正教はロシア正教と共にあるのだ。(杉)

特定非営利活動法人《NPO》
JAPAN NOW
観光情報協会

東京都港区東麻布 1-27-3
〒106-0044
電話 03(5989)0902
FAX 03(5989)0903
E-mail info@japannow.org
<https://www.japannow.org/>

発行人: 寺前 秀一
編集長: 杉 行夫

主な配布先: 会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど

NPO法人 **JAPAN NOW** 人と都市・観光の地球時代を市民が支える
142 観光情報協会
Non Profit Organization JAPAN NOW Tourism Information Association
東京都知事が認証した「都市・環境・観光 NPO」が発信する隔月刊情報誌

第142号 発行日 2022年 5月10日

世界文化遺産: 厳島神社

瀬戸内海の島を背後にして、入江の海のなかに建ち並ぶ木造建築の「厳島神社」。社殿構成は12世紀に始まったが、その後焼失し、1241年に再建された。社殿背後に広がる厳島は古くから主峰の弥山(海拔530m)が崇敬の対象となり、島全体が神聖なものとされている。美しい自然景観は、17世紀頃から「日本三景」の一つとして称えられてきた。平成8年にユネスコの世界文化遺産「古都京都の文化財」の構成資産に登録された。

いにしへの朱に染まりて © Michio_Matsuoka クリエイティブ・コモンズ・ライセンス (表示 4.0 国際) を変更して作成 <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>

- P1 - 理事会報告
- P2 - 鉄道車両は動く文化財◎ / COLUMN
- P3 - アメリカこぼれ話 78 / コロナ感染記
- P4 - NEW SPOT
- P5 - プチ旅行のスエス
- P6 - 定住社会と自動運転車 / 研修と観光 2
- P7 - 書籍紹介
- P8 - 気象と天気 / 編集後記

NPO法人ジャパンナウ観光情報協会理事会報告

理事長 寺前 秀一

令和4年4月11日午後13時半から15時まで、日本海事センタービル2階会議室において、NPO法人ジャパンナウ観光情報協会理事会を開催した。

参加者は理事長を含め7名の出席であった。定款上は定足数の規定はなく、理事長が出席しており、理事会として成立している。議案は、令和3年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書、令和3年度事業計画、令和4年度収支予算に関する承認の件であり、審議の結果承認した。

令和3年度はコロナ禍におけるところから企業経営が厳しい状況下で、団体会員が6社減少し15社となった。

また、個人会員も9名減少しているところから、令和4年度においても引き続き新規会員の確保に努力することも確認された。また、理事、監事の選任についても審議し、候補者を承認した。提出した議案1、3については、下記の通りであり、その他も含めホームページにも掲載しておくこととする。

議案1の表

令和3年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書
令和4年4月1日から令和4年3月31日まで
(特定非営利活動法人 JAPAN NOW観光情報協会) (単位:円)

科 目	金 額	合 計	額
I 収入の部			
1 会費収入			
個人会費収入	380,000		個人会員49名
団体会費収入	900,000	1,280,000	団体会員15社
2 事業収入			
講演会収入	0		
見学会収入	0		
研究会収入	110,000	110,000	
3 寄付金収入			
	0	0	
5 雑収入			
受取利息	8	8	
7 収益事業繰入金収入			
	0	0	
当期収入合計(A)		1,390,008	1,390,008
II 支出の部			
1 事業費			
講演会事業費	0		
見学会事業費	0		
研究会事業費	304,054		
JAPAN NOW発行事業費	159,896	463,950	
2 管理費			
IT費	17,467		
会議費	0		
賃借料	0		
通信費	196,237		
交通費	300,000		
図書新聞費	0		
備前品費	5,240		
交際費	0		
年会費	0		
手数料	7,086		
事務所退去費	0		
雑費	0		
租税公課	0	626,049	
当期支出合計(B)			989,999
当期収支差額(A)-(B)			400,009
前期繰越収支差額(C)			548,656
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)			948,665

議案3の表

令和4年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
(特定非営利活動法人 JAPAN NOW観光情報協会) (単位:円)

科 目	金 額	合 計	額
I 収入の部			
1 会費収入			
個人会費収入	400,000		個人会員50名
団体会費収入	900,000	1,300,000	団体会員15社
2 事業収入			
講演会収入	0		
見学会収入	0		
研究会収入	150,000	150,000	108名(研修:毎週15人, 1,000円×11×18)
3 寄付金収入			
	0	0	
5 雑収入			
受取利息	8	8	
7 収益事業繰入金収入			
	0	0	
当期収入合計(A)			1,450,008
II 支出の部			
1 事業費			
講演会事業費	0		
見学会事業費	0		
研究会事業費	366,000		
JAPAN NOW発行事業費	150,000	516,000	
2 管理費			
IT費	0		
会議費	20,000		
賃借料	0		
通信費	200,000		
交通費	300,000		
図書新聞費	0		
備前品費	10,000		
交際費	0		
年会費	0		
手数料	10,000		
事務所退去費	0		
雑費	10,000		
租税公課	0	550,000	
当期支出合計(B)			1,076,000
当期収支差額(A)-(B)			374,008
前期繰越収支差額(C)			948,665
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)			1,322,673

承認された議案は、定款の定めるところにより、5月27日開催予定の総会に諮ることとする。

鉄道車両は動く「文化財」⑨

国鉄 (JR) バス第一号

JR 東海 顧問 須田 寛

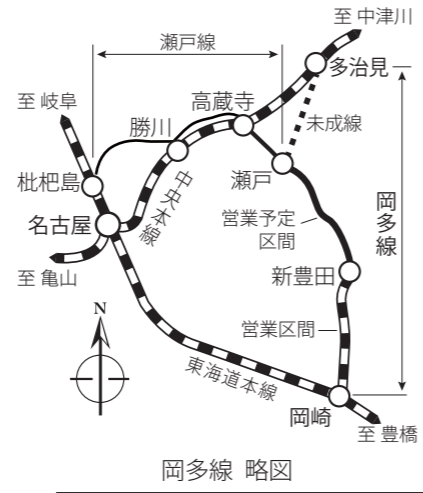


写真: SCMaglev and Railway Park in Aichi Prefecture, by Bariston
JR 東海リニア鉄道館

名古屋市にある「JR 東海リニア鉄道館」は鉄道博物館ですがここに 1 台の古風なバスが展示され注目されています。なぜ鉄道博物館にバスがあるのでしょうか。それはこのバスが旧国鉄バス第 1 号とされる歴史的な車両だからです。

昭和 5 年 (1930 年) 鉄道省 (旧国鉄) が愛知県岡崎駅、岐阜県多治見駅間と途中瀬戸から分岐して愛知県高蔵寺駅間約 50 km に鉄道省直営の“省営乗合自動車”岡多線の運行を始めました。国がバスを直営するについては民業圧迫 (当時バスは公営か民営) ではないかとの声もあったそうです。

そこで鉄道路線の先行、代行、短絡の役割をもつものに限って運行することとして鉄道予定線であった前記区間に鉄道完成までの間鉄道代行バスを先行して走らせることになりました。従ってバスではあるものの“道路を走る鉄道”として鉄道なみのサービス提供を心がけました。例えば停留所は「駅」と呼び主な「駅」には道路端に鉄道駅と同じ駅舎を建て



岡多線 略図

運転を確保しました。この鉄道先行代行バスの第一号路線がこの「岡多線」でした。展示中のバスは開業時運行した 7 台中の 1 台ですから現在の JR バスの前身、省営バス第一号なのです。当時国内の最大型バスで座席数 20 手小荷物室特設の国産車で東京瓦斯電気工業 (株) 製造、自重 4 トンがその請元です。

昭和 5 年から 12 年まで同線で使用その後東京の鉄道博物館を経て「リニア鉄道館」開館に伴ない同館の展示物として里帰りを果たしました。「自動車の国産化、日本のバス事業発展のために多大の貢献を果たした本車の先駆性規範性を評価して今年国の重要文化財に指定されることになったものです。



写真: JR 東海リニアに展示されている「旧国鉄バス第 1 号車」

駅員も配置しました。ここでは全国各駅へのきっぷ発売のほか手小荷物、貨物も鉄道駅なみに取り扱いました。(手小荷物はバス特設の荷物室で、一車貸切の車扱貨物はトラックで分送して最寄駅から貨車で全国に継送)、また列車なみのダイヤを編成、連絡駅では鉄道ダイヤと接続をとって定時

COLUMN 好まれる数と嫌われる数

どこの国でも好かれる「吉数」と、嫌われる「凶数=忌み数」というものがあるものだ。日本では一般的に敬遠される数字として「4」と「9」がある。発音が縁起でもない「死」と「苦」をイメージさせるからである。そのため病院など医療機関では、「4」と「9」が付く病室や、フロアはまず見当たらない。「42 (死に)」と「49 (死苦)」も同様である。

プロ野球巨人軍で沢村英治投手の「14」とともに、永久欠番「4」を背負っていた黒沢俊夫選手は、呪われた背番号のせいか、活躍していたシーズン中に腸チブスに罹り 33 歳の若さで突如天に召されてしまった。

しかし、欧米では「4」は、むしろエンジェル・ナンバーとして天使さまが見守ってくれていると信じられている。四つ葉のクローバー、正方形のように安定した基盤、風・水・火・土の 4 元素、4 つの方向を示している東西南北などは、昔から崇められている。

大リーグの名門ヤンキースでは、ベーブ・ルースの「3」と並び、打撃王ルー・ゲーリックの「4」が永久欠番になっている。大リーグ最初の黒人選手として大活躍したジャッキー・ロビンソンの背番号は、日本の忌み数「42」だった。だが、有色人種のメ

ジャー・リーガーへの道を開いた実績が評価され、所属したドジャースばかりでなく、今や大リーグ全球団が「42」を永久欠番に採用しているほどである。また、東西ともに「7」は吉数で、ラッキー・セブんと、七福神とも繋がっている。

その反面、ヨーロッパでは、「13」がとかく敬遠される。一説に最後の晩餐でイエス・キリストを裏切ったのが、13 人目の弟子ユダだったからだ信じられている。同じく「13」が凶数と考えられているアメリカでも、その祟りだろうか、偶々 1970 年 4 月 11 日 13 時 13 分に打ち上げられたアポロ 13 号が、翌々日 13 日に酸素タンクが爆発する事故を起こした。

嗚然とするのは、イタリア人が「17」を嫌うこだわり方である。「17」のローマ数字「XVII」を並べ替えると墓石の刻字「VIXI」となり、それはラテン語の「VIXO」(生きている)の過去形で「生きていた」、つまりすでに「死んだ」との意味から不吉な数字として定着したらしい。イタリアのホテルに「17 号室」はなく、空港に「17 番ゲート」もなく、アリタリア航空に「17 便」なく、機内にも「17 列目」がないくらい徹底している。

ことほど左様にどこでも日時や、数字には吉数と凶数があるものだ。しかし、あまり考え過ぎると、どこへも出かけられなくなってしまうのでご用心ご用心。 エッセイスト 近藤 節夫

書籍紹介

～ポストコロナの観光復活の道標～ 森高千里著「『この街』が大好きよ」



新型コロナウイルスの世界的感染拡大で、訪日外国人旅行者 3,200 万人と 5 兆円の関連消費が消え観光・運輸・飲食業は大きな打撃を受けたままです。政府の支援策も繰り返される感染爆発で有効な手だてになっていません。いま、観光復活に必要なのは、海外からのインバウンドに頼らず国内需要を地道に掘り起こすことに尽きるかと思えます。このような考えを具現化した本がコロナ禍のただなかの 2020 年に出版されています。

その本は、森高千里著「『この街』が大好きよ」です。著者の森高千里さんは 1990 年代に「私がオバさんになっても」、「渡良瀬橋」などの数々のヒットで NHK 紅白歌合戦に 6 年連続で出場しましたが、その後、出産・子育てで長らく一線を退いていました。しかし、2019 年に 21 年振りに全国ツアーを再開、「この街ツアー」と銘打って 36 か所で公演を行いました。「この街ツアー」のコンセプトは、公演に先立って森高さんが名所・旧跡や名物料理の店を訪れ曲の合間に MC で紹介するというものです。公演開催地は県庁所在地に限らず、その都府県の第 2、第 3、第 4 の都市にも及んでいます。まさに本協会・須

田顧問の「日本列島は、どこでも素晴らしい風景と独自の食べ物があり、観光の「目的地になりうる潜在力がある」と言う考えと合致するものです。



コンサート前の街歩きを 1 冊にまとめたものが「『この街』が大好きよ」です。凡百のタレント本や観光ガイドとは一線を画す内容です。例えば、岩手県の奥州市では VLBI 観測所と言う地味な施設を紹介しています。ここは、かつて水沢緯度観測所と言う名称で日本全国の天文少年・少女たちを魅了した場所で、はやぶさプロジェクトのリーダー・國中均さんも少年時代に訪れています (ちなみに私も中学の修学旅行で行きました)。このように観光ガイドには、掲載されていないような場所が紹介されているのがこの本の特徴です。

「この街ツアー」も新型コロナウイルスの影響で中止になったり再開したりしながら 2020~2022 年も続けられています。すでに訪れた場所は 60 か所を超え、本も続編の出版が期待されます。この本は、「知らない街を歩いてみたい、どこか遠くに行きたい」と思わせる好著です。

本の詳細 URL >> <https://ourage.jp/books/218985/>

なぜ日本社会では女性が輝けないのか

筑波技術大学監事
大島 慎子 著



なぜ日本社会では女性が輝けないのか 表紙

1970 年代から 30 年近くドイツの航空会社に勤務した著者は、仕事の考え方の違いに目を見張った。同一労働同一賃金、明確に規程されている業務の責任、労働時間の自己管理、社内ポストの公募制など、あらゆる点で労働環境が整っていたからだ。故に著者は、家庭や育児と仕事の両立に全く問題を感じることはなかったと綴る。

また、人材教育も盛んな企業風土だったことから、著者は社会人として大学院を修了。その後大学教員に転進し、観光や航空事業論、広報戦略を教えた。現在も

国立大学の監事として、またドイツの大学の客員教員として教育に携わる活躍をされている。

令和となった今の日本はワークライフバランスが課題となっているが、いくら制度や法律をつくっても、日本独特の文化が運用を邪魔している。

本書はその原因を探る内容であるが、航空会社のエピソードを取り上げながら進む話は、常識に囚われた考え方に陥っている私たちに、目からウロコが落ちる思いを味わわせてくれる。

休暇の考え方、事故時の乗員への対応、戦争や紛争勃発時の航空会社の役割、マスコミ報道の違いなど、グローバル化、多様化に対峙する今の日本で大いに参考となるだろう。AI 時代に必要な考え方や同調圧力に負けない若い人材を育成するにはどうすべきか、「日本社会では女性が輝けない」を軸に展開する本書は、“なぜ”を考えさせる一冊と言えるだろう。

文芸社発行 定価 1,320 円 (税込)

観光トピックス

「ちようじ悪い電鉄!」 タレントで歌手の「きゃりーぱみゅぱみゅ」が、メジャーデビュー 10 周年を記念した全国 30 公演ツアーと連動した「LOCAL POWER JAPAN project」(地方から日本を元気に!とメッセージを込め)を展開中。4/3 千葉公演の際「銚子電鉄」とのコラボが発表されたが、その公約通りに「きゃりー電車」が 4/29 より運行開始となった。1 日乗車券「弧廻 (こまわり) 手形」2 種類が期間限定で発売されている。

前回は、放送交流の歴史を概観しましたが、今回から2回にわたって、日本での「研修と観光」について紹介したいと思います。

放送分野での研修は古くは、文化大革命直後の70年代後半から始まります。当初は、郵政省・JICA・放送文化基金などの公的機関が引き受け手になりディレクター・記者・カメラマン・技術など幅広い人材をNHK・民放に割り振り実施されていました。そして研修には「文化視察」と称する観光が付随していました。行先は予算の関係もあり、東京周辺に限られ富士山・日光・鎌倉などですが、富士山が圧倒的な人気でした。また、買い物の定番は秋葉原。休日のたびに何度も電気街を案内しました。当時は、まだ、外貨持ち出しに制限があり、研修生が日本円をつましく使っていたのを昨日のこのように思い出します。

それが大きく変わり始めたのが2000年代の後半です。このころには、すでに中国の放送技術は日本を凌駕し、中国側は企画・演出などソフト面での研修を要望していました。しかし、2007年に中国への円借款も終了しICAなどからの公的資金も打ち切れ、NHK・民放が独自に人脈作りで中国の放送局幹部を少人数招待するものになっていました。

そうした状況のなかで、私は、NHK 特派員(上海支局長)として現地で暮らした経験から、中国人は「おしん」などで紹介される日本の風景・文物に強い憧れを持っていることを知っていたので、そこにビジネスチャンスがあると考えました。



中国人の日本観を決定的に変えた「おしん」は中国では1985年から放送された

それまでは、中国相手の研修と言うと、日本側が費用を出すのが当たり前と言う考え方でしたが、逆転の発想で、豊かになった中国にお金を出させる方法があるのではと考えました。しかも幹部ではなく、現場の職員を幅広く・大人数で!

(つづく)

観光トピックス

■『JRの旅で見た日本の魅力を世界へ発信してください』インスタグラム投稿キャンペーンを実施中!

JRグループは海外観光客の再誘客を目的に、「日本に行きたい」と思えるような「日本の魅力発信」をキャンペーンにした。「JRで旅した日本のいいところ」日本の魅力を、インスタグラムに多言語発信してもらおう。投稿写真はキャンペーンサイトで紹介され、更に抽選で賞品が当たるプレゼント企画も用意されている。詳細は『<https://www.discoverjapan-jr.com/>』期間 2022.4.28~8.31まで

観光概念と対比される定住概念の再検討が必要となっている。トルコはウルフアで発掘されたGobekli Tepe遺跡が、農業が出現する前のものであったからだ。米国トラック業者マルコム・マクリーンがコンテナリゼーションに火をつけ、現在はシベリアの奥地から太平洋の孤島まであらゆる物資を届けることが可能となり、生活の画一化を促進している。スマホはトラビス・カラニックによる個の移動の利便に着目したライドシェアを現実させた。いずれも既存の制度を打ち破ったスタートアップであったから、既存勢力の失業リスクを惹起したが、廃藩置県が人口の割弱190万人の土族に与えた失業ほどは大きくはなく、むしろ大きく経済社会を拡大させた。昭和半ば交通学者は盛んに共通運賃制を論議したが、現在ではIT活用で簡単に処理できるものの、いまだにMaaS云々と騒いでいる。

更なる演算速度の超高速化は陸海空の自動操縦の高性能化を可能とすると予測され、Automobileの訳語は自動車より汽車(中国語)が適切であることを印象付けている。識者は事故対応プログラムの倫理・道徳上のいわゆる「トロッコ問題」を投げかけるが、古代から人類は姥捨て山、間引き等により現実対応をしてきたから、今更の事でもある。

筆者は、自動運転車は人流、物流の根底にある定住概念に影響を与えている。操縦にかかわる諸制度の大幅緩和はもとより、操縦席空間の大幅縮小により、動く食堂、書斎、寝室等が可能となり、動く住宅まで可能となる。ビジネスホテル群の消滅に留まらず、車を前提とした街そのものが変容する。国鉄駅前には、駅前旅館や丸通の店があり、駅頭倉庫があった。その駅頭倉庫は、高速道路沿いに移動し、貨物用地や駅頭倉庫の跡地は資産として売却されてオフィス、ホテル群に変化した。今度は消滅縮小し、自動運転車を前提とする国土空間が生まれることとなる。

地方の時代という幻想も自動運転車によって崩壊させられるかもしれない。移動への抵抗感がなくなれば地方概念の意義が虚弱化する。いつでも自由に好きな場所で自然を満喫することが可能になるから、逆説的であるが、ますます人が集まる都会の価値が高まる。

コンテナハウスやトレーラーハウスが商品化され、日本では一部のマニアで使用されているが、中間層の薄い米国では貧困問題の象徴の一つになっている。自動運転車が量産可能となれば更に普及が予想されるが、自動運転機能付きのトレーラーハウスはどんな社会を構築することになるのであろう。



2022年2月24日、突然ロシアがウクライナに軍事侵攻を始めた。ロシアの口実はウクライナに住むロシア語を話す親ロシア系住民がウクライナで迫害を受けており、これらを救済するための軍事侵攻である、というものであった。軍事力に圧倒的な差があり、数日間でウクライナが降伏すると思われていたが、ウクライナ側の抵抗が激しく侵攻後1カ月を過ぎても戦闘が続いている。プーチン大統領が焦り、生物兵器や、核兵器を使用するのではないかと世界中の国々で不安が広がっている。もしロシアが核兵器を使用した場合にはNATO諸国、とくにアメリカがどのように対応するかが注目されるが、アメリカのバイデン大統領は当初からアメリカが軍事介入することには慎重な姿勢を貫いている。

アメリカは歴史上戦争で核兵器を使用した最初で唯一の国である。第二次世界大戦の末期、1945年8月6日に広島で、8月9日に長崎に原子爆弾が投下された。原爆爆弾は世界大戦中にナチス・ドイツなど一部の枢軸国の原子爆弾開発中という情報に焦ったアメリカ、イギリス、カナダが科学者、技術者を総動員して原爆開発・製造を目指したマンハッタン計画により生み出された。何故、ドイツではなく日本に原爆が投下されたのか!人種差別ではないかとの疑問も出たが、原爆開発が完了し、世界で初めて原爆実験に成功したのは1945年7月16日にニューメキシコ州での実験であり、ドイツは既に敗戦していたからである。それにしても、もう参りかけている日本の一般市民が密集して住む都市に、しかも一度で十分なのに二度までもこれほどの異常兵器を投下する必要があったのか疑問である。

アメリカでも、たとえ戦争中でもこのような爆弾を投下することに反対する世論はあり、原爆の父オッペンハイマーやインシュタインも後刻、核兵器開発を後悔するコメントを出し、ある米国の宗教団体は原爆使用に反対する声明を出した。しかし、一般的なアメリカ国民の意見はどうであったのか。1971年に朝日新聞がアメリカのルイス・ハリス調査所に依頼した調査によると、原爆投下はやむを得なかったが64%、間違いだったが21%、わからないが15%であった。同じ調査で日本は核兵器を持つべきかという問いには、持つべきだが18%、持つべきでないが72%、わからないが10%であった。

今アメリカではゼレンスキーウクライナ大統領の議会での演説以来、ウクライナに積極的に支援、介入すべきであるという意見が増えているという。もしプーチン大統領が核兵器を使用した場合には、介入に慎重な姿勢だったバイデン大統領がアメリカ世論の高まりを背景にどのように対応するかその決断が問われている。

「今日までは人のことかと思いに俺がコロナか、これはたまらん」。2月末にPCR検査を受けたところ、陽性と判明したときの心境がこれであった。たまたま三度目のワクチン接種をした数日後、喉の具合が少しおかしいので近所の内科医の診察を受けたのだが、PCR検査しますかと言われて気軽にお願いしますと受けた結果が陽性といわれたのだ。発熱もなくおよそ最近では自粛モードでほとんど外出もしていないので、感染しそうな心当たりは皆無である。早速家内も検査を受けたが、これがなんと陰性で、私だけが自宅内で隔離生活をするようにとの保健所の指示を受ける次第となった。

食事も別々にしなければならぬし、風呂やトイレも分けて使用せざるを得ない有様で不便この上ない。食器などもプラスチック製の使い捨てのものを用意しなければならぬ大変である。

このとき状況を聞いた息子の友人が、食器はもとより大量のレトルト食品を調達して我が家に届けてくれた。実は事情があって息子が動けないので、その友人がやってくれたのだがこれには本当に感謝感激の外はなかった。

隔離生活中は毎日保健所から連絡があり、その日の体調を尋ねてくる。私の場合は幸いにして発熱もなく、特に重症化する気配はなかったため、10日間の隔離生活から解放されたのだが、これがもし重症化していたらと思うとぞっとする。また家内が元気だったのがなよりの幸運だが、もし2人とも感染していたらどうなただろうか。

現在政府や自治体は、第6波のピークは越えたとして規制を緩めつつあるが、はたしてこれでいいのだろうかと不安になる。

とにかくコロナ感染予防策はすべて実行してきており、まったく心当たりがなくてもこういう事になるのだ。皆さんも他人事だと思わずにどうか十二分にご注意ください。

とはいってもどう注意したらいいのか正直なところ私もわかりませんが。

JN観光情報協会第21回通常総会記念講演

- JN協会第21回通常総会記念講演を来る5月27日(金) 14:30、講師に須田寛氏(東海旅客鉄道株式会社顧問)をお招きし、東京麹町 海事センターにて開催いたします。
- 参加申込みはJAPAN NOW ホームページの右上にある講演案内をクリックして、申し込みフォームに必用事項を記入の上、送信にてお申し込みください。
- 締切は5月23日(月)。定員になり次第、申込み受付を締め切らせていただきます。
- ご不明な点がございましたら、JAPAN NOW 事務局までメール《info@japannow.org》でお問い合わせください。

鉄道150年



JR桜木町駅を出て関内方向ガード脇に立つ創業記念の碑

今年で鉄道開業150周年——1872(明治5)年6月12日(旧暦5月7日)、横浜—品川間に蒸気機関車が初めて客を乗せて走った。始発の横浜停車場、いまの桜木町駅構内に「鉄道創業の地 記念碑」が立ち、品川高輪口に「品川駅創業記念碑」がある。同駅1番線ホームにも「鉄道発祥の地」パネルが埋め込まれている。高輪築堤の工事遅れで4カ月後の10月14日に新橋まで延伸して全線開通、この日を「鉄道の日」と定めた。終点の新橋停車場だった汐留駅跡地に駅舎とプラットホーム、線路の一部を再現し鉄道歴史展示室として公開中だ。鉄道事始めに実は長崎説もある。65(慶応元)年、英国人グラバーが商談PRで長崎市の海岸通りに数百メートルの線路を敷き英国製の蒸気機関車を走らせた。石碑「我が国鉄道発祥の地」横の説明板に「発祥の地跡」とある。横浜、品川の「創業」に譲る形で「跡」が付く。

明治、大正時代に鉄道網が全国に展開し、1915(大正4)年に幹線の東海道線の利便のため、現横浜駅に近いメトロ・高島町駅前に新駅(2代目横浜駅)を華やかに開業したが、わずか8年後の9月1日関東大震災で崩壊炎上した。来年は大震災100年。みなとみらいの横浜都市発展記念館は企画展「激震、鉄道を襲う!」を今年3月から7月3日まで開催。復旧に携わった鉄道技師が残した写真を中心に、鉄道災害の衝撃から復興の姿を改めて目の当たり



JR品川駅1番線、山手線東京方面ホームの発祥の地パネル



線路上に避難者あふれる横浜駅の惨状(「大正大震災大火災」1923年10月1日大日本雄辯會講談社発行)＝所蔵:林 莊祐

にする。横浜市歴史博物館(横浜メトロのセンター北駅下車)は企画展「みんなでつなげる鉄道150年—鉄道発祥の地よこはま沿線の移り変わり—」を3月から9月25日まで開催。横浜を走るJR東日本、東海、貨物3社、東急、相鉄、京急、みなとみらい、横浜市交通局、横浜シーサイドライン(新交通)、神奈川臨海鉄道(貨物)10社の歩みや、50年前に



横浜市歴史博物館・特別展ポスター

廃止された横浜市電の再現ジオラマの展示がある。東京駅構内の東京ステーションギャラリーは「鉄道と美術の150年」展を今秋10月に開く。さいたまの鉄道博物館は、鉄道開業から系統立てて実物の機関車、車両など貴重な展示物が並ぶ体感型博物館で人気を集めるなど全国各地で鉄道の足跡と役割が紹介される。いま鉄道の利用はローカル線で学生や高齢者の乗客が目立ち、鉄道は生活路線と言いながら、並行する高速道路建設が進んで働き盛り世代は車の利用に走る。廃止路線相次ぐ経営は深刻だが、日本の発展を支えた鉄道の役割は大きく重い。発祥の地を巡り150年の歴史をたどり将来展望のレールを延ばしていきたい。

文・写真 林 莊祐



再現された旧新橋停車場のプラットホーム、線路の一部と駅舎

プチ旅のススメ「見知らぬマチを歩く」

office uno-due 宮崎 弘士

異常も、日々続くと、正常になる。コピーライター仲畑貴志氏の名コピーです。預言者でしょうか。まるでコロナ過での暮らしの変化をそのまま写し取ったようです。相変わらず注意こそ必要ですが、陽気に誘われるようにお出かけを楽しむ人々で行楽地も華やいでいるようです。5月末日まで延長となった地域ブロック割(県民割)に続いて、6月にはGoToトラベルも再開の予定とか。そんな中で、人気となっているのが電車やバスを利用したちょっとそこまでのプチ旅です。

実は20世紀の終わり頃、東京新聞にのんびり散歩、坂道散歩など一連のタイトルで連載をさせていただいたことがあります。取材を進めていく間にマチ歩きが週末の日課となりました。最初は一人だけでしたが、いつのまにか夫婦ふたりの趣味に。マチ歩きは家庭円満にも効果があるようです。

マチ歩きの魅力は商店街にある。私はそう思っています。人々の移動範囲がまだ限られていた頃、生活に必要なものはいつも身近にありました。青果店、鮮魚店、精肉店、乾物屋から寿司屋、中華店に、洋食店、書店、銭湯、なかには映画館のある町内も。Amazonや楽天はなくとも御用聞きがあり、出前という名のデリバリーシステムもありました。規模やスタイルは違えど、人間の考えることなんてそう変わらないものなんですね。



写真は商店街をイメージしたものです

こうして、店舗のバリエーションだけを見るとショッピングモールとよく似ています。違いといえばチェーン店と個人営業の差。これが大きいのです。個人店の集合体である商店街には、そのマチなりの個性があります。お店においてある品ぞろえを見ても、自分たちの暮らすマチとはどこか違う、そのマチならではのニオイに気づくはず。大げさにいえば異文化との遭遇、そういう意味ではマチ歩きだって立派な旅なのです。

5月27・28・29日はカチクラでアートを探そう

カチクラってご存知ですか? 御徒町、蔵前エリアをひ



4つの顔がお出迎える「厩橋際公共トイレ」

とまとめにした呼び名です。別名日本のブルックリン!。この一帯、最近ではモノづくり、アートの街としてじわじわと人気を集めています。ちなみに写真は、蔵前にあるアートなトイレ。厩橋のすぐそば、交番のお隣にあります。男女4人の横顔をイメージしたこの作品? インスタ映えする撮影スポットとして若い人たちの間で人気だそうです。

さて、私がこのカチクラを訪れたのはまったくの偶然、ノープラン。家人の父母が眠る稲荷町のお寺にお参りした帰り道のことです。その時、開催されていたのが今や初夏の台東区名物となったモノマチというイベント。古くから製造・卸の集積地としての歴史をもつ御徒町～蔵前～浅草橋にかけての約2km四方のエリアを歩きながら、「マチ」と「モノづくり」の魅力を楽しもうというこの企画。奇しくもその第一回目だったので、これはもうアート好きの私たちにしてみればセレンディピティな出来事。ここ数年コロナの影響で中止となっていたのですが、今年は5月27日(金)28日(土)29日(日)に開催されるとか。実に3年ぶりの復活です。

4月15日現在イベントの詳細はまだ発表されていませんが、過去の例を見ると革小物、雑貨、ファッション、ジュエリーなどモノづくりのワークショップが開催されるほか、クラフト用ツールなどの特別セールも行われます。久しく訪れていない人は、街の変貌に驚かれるかもしれません。リバーサイドのカフェや、このエリアでしか見つからない個性的なショップなど、空き店舗や倉庫だった建物をリノベーションしたショップやアトリエがそこかしこに。今や若い世代の間ではおしゃれなマチとして定着しているそうです。

学校校舎をカチクラアートの発心「台東デザイナーズビレッジ」です。ファッションや雑貨、デザイン関連ビジネス分野での起業を目指すデザイナーやクリエイターの支援を目的に2004年に開設されました。いつもは公開されていないこの施設ですが、モノマチ開催期間の3日間だけは特別に一般公開される予定とか。この機会にぜひ、次世代アートの熱気を体感してみたいかがでしょう。

※1:坂本龍一、デビッド・ボウイ、ビートたけしが出演した大島渚監督作品「戦場のメリークリスマス(1984年)」ポスターのキャッチコピー ※2:予想外の発見、幸運な偶然を意味する言葉



校門?が感じのエンタランス



レトロな建物には校庭も!